

ミュージアムロード

兵庫県立美術館から神戸市立王子動物園までの南北約 1.2km の道の愛称です。周辺にはたくさんのパブリックアートがあり、まちの風景となっています。坂道をくだるとそこは海、ガラス張りの「BB プラザ美術館」あたりから「美かえる」が県立美術館の上に見えます。



1 ミュージアムロードモニュメント
JR 灘駅南側広場

見る角度によって、表情が変わるモニュメント。ミュージアムロードに点在する作品、空気を感じることで変化する多様な世界を表現しています。

榮元 正博
2018 年



3 ストローサークル
敏馬神社

昔はこの神社の前が海。10 月の秋祭では、大きな茅の輪が境内に設置されます。



5 鉄の植木鉢
HAT 神戸灘の浜

もともとこの地にあった神戸製鋼岩屋工場に使われていたバケットを使ったファニチャーアート。ほかにバルブ号、シート号、ポーレン号も。

スボラ号
榎 忠
1999 年



2 カラフルな駅
阪神岩屋駅

緑や黄色に塗り分けられたカラフルな阪神岩屋駅舎は、県立美術館の屋上の美かえるカラー。



4 さやえんどう怪獣
ミュージアムロード

歩道をのしと歩いているような巨大オブジェ。足元の豆はベンチになっています。

PEASE CRACKER
橋 昇
2014 年



6 港のはたらきもの
HAT 神戸灘の浜

神戸では少なくなった「はしけ」が行き交う港。小さなタグボートがけなげに大きなはしけを引っ張る姿に思わず応援したくなります。



兵庫県立美術館へ

ミュージアムロードの南端の県立美術館は、建築家、安藤忠雄氏設計の西日本最大級の美術館。回廊やテラスなど、撮影スポットも豊富。海に面した大階段から眺める、港の風景は格別。



7 美かえる
兵庫県立美術館 屋上

県立美術館の屋上からこちらをのぞいているのは、巨大なカエルのオブジェ。天候が悪いときは隠れています。

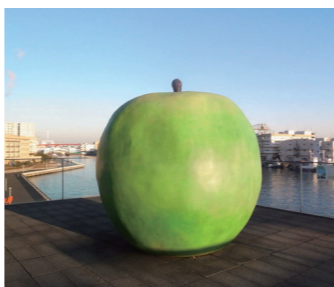
Kobe Frog
フロレンティン・ホフマン
2011 年



8 なぎさちゃん
兵庫県立美術館 大階段下

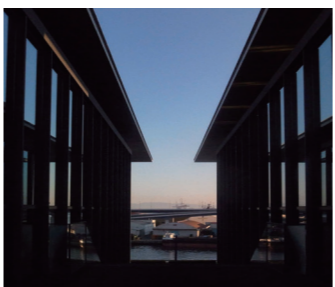
未来の希望の象徴である「輝く太陽」を持った少女像。愛称なぎさちゃんは人気の撮影スポット。

Sun Sister
ヤノベケンジ
2015 年



9 青いりんご
兵庫県立美術館 海のデッキ

県立美術館を設計した安藤忠雄氏がデザインした巨大なりんごのオブジェ。屋外オブジェ 青りんご
2018 年



10 切り取られた空と海
兵庫県立美術館 風のデッキ

建物のシルエットに切り取られた空と海。よく見ると遠くにキリンのようなクレーン。



BB プラザ美術館 ☎078-802-9286
神戸市灘区岩屋中町 4-2-7 BB プラザ 2 階
【開館時間】 10 時～17 時（入場は 16 時 30 分まで）
【休館日】 月曜（祝休日の場合は翌日）、展示替期間
【観覧料】 展覧会ごとに問い合わせ
<http://bbpmuseum.jp/>



兵庫県立美術館 ☎078-262-1011
神戸市中央区脇浜海岸通 1-1-1
【開館時間】 10 時～18 時（入場は 17 時 30 分まで）
【休館日】 月曜（祝休日の場合は翌日）
【観覧料】 展覧会ごとに問い合わせ
<https://www.artm.pref.hyogo.jp/>

HAT 神戸なぎさ公園を海沿いに歩けば

海に沿って東西に長く伸びるなぎさ公園にはジョギングする人、ウォーキングする人、のんびり海を眺める人、思い思いの過ごし方ができます。公園にはいくつものパブリックアートが設置されています。



11 なぎさのファミリー
HAT 神戸なぎさ公園

Ether (family) ©Kohei Nawa

しずくが地面に落ちて広がる様子を段階的に 3D モデル化し、上下反転させて積み重ねた彫刻作品。公園を散歩する宇宙人の家族にも見える？

Ether (family) (エーテル ファミリー)
名和 晃平
2021 年



12 ブロンズの巨大クマ
HAT 神戸なぎさ公園

©Atsuhiko Misawa

山を見つめる巨大なブロンズ製のクマの彫刻作品。顔をよく見ると右目は緑、左目は青。六甲山の緑と海の青が映り込んでいます。

Animal 2021-01-B (KOBE Bear)
三沢 厚彦
2021 年



13 おもちゃのようなベンチ
HAT 神戸なぎさ公園

子どもの絵から飛び出してきたような楽しいベンチ型オブジェ。時計は阪神・淡路大震災が起きた時刻の 5 時 46 分を指しています。

ゆめ・きずな
元永定正 中辻悦子
2001 年



14 製鉄所の手触り
HAT 神戸脇の浜

赤茶けた鉄のオブジェ。このあたりは川崎製鉄の工場がありました。

臨港線跡を歩いて JR 灘駅へ

明治 40 年に開通した神戸臨港線は東海道本線から分岐し、神戸港へと伸びていました。軌道の跡は遊歩道として整備されています。



15 こんなところに線路
旧神戸臨港線遊歩道

臨港線で使われていた線路が残って、遠くのローカル線に来たかのような。



16 庄堺架道橋
旧神戸臨港線遊歩道

コラージュ作品のような明治時代に造られた橋脚。

MUSEUM ROAD PHOTO WALK GUIDE MAP

ミュージアムロード
海・山・アートを感じる
フォトウォークガイド

SEA SIDE